

文化でつながる。未来とつながる。
THE FUTURE IS ART

Tokyo Tokyo FESTIVAL

令和3(2021)年7月1日

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
特定非営利活動法人 Arts Embrace
国立大学法人東京芸術大学

TURN フェス 2021 開催のご案内



“違い”を超えた出合いで表現を生み出すアートプロジェクト「TURN」。

今夏に開催する「TURN フェス 2021」では、東京都美術館とウェブサイトにて「TURN フェス6」、そして国立新美術館にて「TURN 茶会」を実施します。作品展示や映画上映などを美術館で展開するほか、特設ウェブサイトを通して、遠隔からさまざまな表現やアーティストたちと出合い、交流できるプラットフォームを開きます。

- ・ 監修：日比野克彦（アーティスト、東京芸術大学美術学部長・先端芸術表現科教授）
- ・ プロジェクトディレクター：森 司（アーツカウンシル東京 事業推進室 事業調整課長）

※「東京都感染拡大防止ガイドライン」に沿った新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて実施します。ご来場の際は、必ず TURN フェス 2021 特設ウェブサイト内の「新型コロナウイルス感染症対策とご来館される皆様へのお願い」をご確認いただき、マスクをご着用の上、ご来場ください。

※TURN フェス 2021 は、東京 2020 NIPPON フェスティバル共催プログラムとして実施します。また、東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団がオリンピック・パラリンピックが開催される東京を文化の面から盛り上げるため、多彩なプログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組「Tokyo Tokyo FESTIVAL」の主要プログラムです。



Tokyo 2020 NIPPON Festival Official Partner

ENEOS



Tokyo 2020 NIPPON Festival Supporting Partner

Canon 東京海上日動
MIZUHO Hisamitsu 清水建設

Tokyo 2020 NIPPON Festival Associating Partner

NEC 味の素 アース製薬 ANA
TANAKAホールディングス 乃村工務社 パーク24 パソナグループ



開催概要

TURN フェス6：東京都美術館

アーティストとさまざまな団体との協同活動を通して生まれた表現の展示や、映画上映などを通して、アクセシビリティやダイバーシティに関する理解を深める機会をつくります。年間を通して展開するTURN交流プログラムやTURN LANDの活動を紹介するほか、社会状況の変化に応じて2020年度に刊行したTURNジャーナルや、アーティストや各方面の専門家たちと実施したTURNに関わるリサーチ「TURNラボ」から生まれた新しいアプローチの共有を通して、持続性のある活動のあり方を考える機会を創出します。

日時：令和3年（2021年）8月17日（火）～19日（木）9:30～17:30（入室は閉室の30分前まで）

開催場所：東京都美術館（東京都台東区上野公園8-36）ロビー階 第1・第2公募展示室、講堂

入場料：無料

参加作家・団体：井川丹、伊勢克也、五十嵐靖晃、岩田とも子、大西健太郎、気まぐれ八百屋だんだん、クラフト工房 La Mano、板橋区立小茂根福祉園、永岡大輔、ハーモニー、松本力、マチーデフ、山本千愛、アイムヒアプロジェクト | 渡辺篤、富塚絵美、佐藤慎也、本多達也、山蔦栄太郎、橋本瞭、島影圭佑、梶谷真司、田村大、丸山素直、PARC ほか ※順不同

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京・東京都美術館、特定非営利活動法人 Art's Embrace、国立大学法人東京芸術大学

共催：東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会



Photo: Keisuke Inoue

《同じ月を見た日》（アイムヒアプロジェクト | 渡辺 篤）



日比野克彦（『TURN ジャーナル SPRING 2021 - ISSUE 07』掲載）

TURN フェス6：オンラインプログラム

さまざまな表現やアーティストと出会うプラットフォームを展開します。オンラインワークショップのほか、一人ひとりがそれぞれの場所にいながら関わることのできる参加型企画や、TURNの活動や制作プロセスに触れる写真や映像など、多彩な形でお届けします。また、各プログラムの見どころを紹介するTURN TVや、音で楽しむ番組を定期的に発信します。

日時：令和3年（2021年）7月19日（月）～9月5日（日）

開催場所：TURN フェス2021 特設ウェブサイト（<https://fes2021.turn-project.com/>）

参加作家：アイムヒアプロジェクト | 渡辺篤、マチーデフ、山本千愛、永岡大輔、飯塚貴士、稲継美保、松本力、田村大、パポとユミ ほか ※順不同

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京・東京都美術館、特定非営利活動法人 Art's Embrace、国立大学法人東京芸術大学

共催：東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

TURN 茶会

「地球・人をアートで問う」をテーマとした「TURN 茶会」。互いの心持ちを交わし合うという機能を持った空間を茶室と見立てて、お茶の時間を過ごす代わりに、互いに手を動かしながら何かを作ったり、イメージしたりする時間を過ごします。大空間の展示室には、竹で組んだ12の茶室があります。そのうち11の茶室では、11組のアーティストがこれまでに海外で行ってきたTURNの活動をもとに、来場者と一緒に手を動かします。中央の茶室では、TURN 監修者の日比野克彦がファシリテーターを務め、海外の芸術大学と東京藝術大学の教員がオンラインで語り合い、互いの心を交わします。

日 時：令和3年（2021年）7月23日（金・祝）～8月9日（月・休）10:00～18:00

毎週金・土曜日は20:00まで（入場は閉館の30分前まで）※休館日：火曜

開催場所：国立新美術館（東京都港区六本木7-22-2）企画展示室2E

入場料：無料

参加作家：五十嵐靖晃、瀧口幸恵、岩田とも子、永岡大輔、大西健太郎、小野龍一、林奈緒子、
徳本萌子、松橋和也、高岡太郎、許允^{ホユン}、布下翔基、そねまい ※順不同

国際交流オンライン茶室参加機関等と東京藝術大学の担当教員：

ウィーン応用芸術大学⇨三井田盛一郎

英国建築協会付属建築学校（予定）⇨金田充弘

エクアドル中央大学⇨日比野克彦

国立トレス・デ・フェブレロ大学⇨日比野克彦

国立トゥクマン大学⇨日比野克彦

ロンドン芸術大学、パリ国立高等美術学校、チューリヒ芸術大学（Shared Campus）

⇨今村有策ほか

西安美術学院⇨工藤晴也

ヴロツワフ美術大学⇨ミヒヤエル・シュナイダー

ホーチミン市美術大学⇨齋藤芽生

ミラノ工科大学⇨櫻村芙実

ミュンスター美術アカデミー⇨小山穂太郎・林武史

ミュンヘン美術アカデミー（予定）⇨杉戸洋

米国美術系大学教員（予定）⇨スプツニ子！

主催：国立大学法人東京芸術大学、国立新美術館、東京都、

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、特定非営利活動法人 Art's Embrace

共 催：東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

※各プログラムの内容などは、予告なく変更となる可能性がございます。また、政府や都道府県から緊急事態宣言やイベントの開催制限などが発出された場合、現地会場での開催は中止となる可能性がございます。最新情報に関しましては、TURN フェス 2021 特設ウェブサイトをご確認ください。

※「3密」（密閉・密集・密接）を避けるため、入場制限を行う可能性がございます。

※会場内ではオフィシャルカメラマン及び取材メディア等による写真撮影及び動画撮影が行われます。会場内のお客さまが映り込む場合がございますので、予めご了承ください。

プログラム詳細等は、TURN フェス 2021 特設ウェブサイトへ

<https://fes2021.turn-project.com/>

TURNとは?

TURN は、障害の有無、世代、性、国籍、住環境などの背景や習慣の違いを超えた多様な人々の出会いによる相互作用を、表現として生み出すアートプロジェクトの総称です。アーティストが、福祉施設や社会的支援を必要とする人のコミュニティへ赴き、出会いと共働活動を重ねる「TURN 交流プログラム」と、TURN の活動が日常的に実践される場を地域につくり出す「TURN LAND」を基本に据え、「TURN ミーティング」と「TURN フェス」の開催によって広くその意義を発信します。

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組「Tokyo Tokyo FESTIVAL」の一環として展開しており、特定非営利活動法人 Art's Embrace、国立大学法人東京芸術大学と実施しています。

TURN 公式ウェブサイト：<https://turn-project.com>

●アーツカウンシル東京

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組みます。また、オリンピック・パラリンピックが開催される東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組を「Tokyo Tokyo FESTIVAL」として展開しています。

<https://www.artscouncil-tokyo.jp>

本リリースに関するお問い合わせ

TURN 運営本部 Tel: 03-3824-9039 (10:00~17:15) ※土日祝日を除く
E-mail: info@turn-project.com

